

第16回 「非行」を考える 全国交流集会

ひとりで悩まないで

今、わが子の事で悩んでいるお母さん、お父さん、そして、学校の教師、施設職員、司法関係者、地域ボランティア、カウンセラーの方など、子どもの「非行」の問題に関心のあるすべてのみなさんの参加をお待ちします。子どもたちと真に向き合い、その立ち直りを支えるために、ぜひいっしょに学び合い、交流しましょう。

2016年
3月19日(土)～20日(日)
千葉県柏市 さわやかちば県民プラザ
全体集会 (19日 13:00～15:30)

シンポジウム
「当事者の声を聞こう」

才門辰史さん/Sさん/
A子さん/中村さん(母親)

・コーディネーター 船越克真さん

♪あめあがり合唱団

テーマ別分科会

- ① 子どもの事件
一 補導・逮捕・収容・審判
- ② 鑑別所・少年院・児童自立支援施設・
児童相談所
- ③ 保護観察と子どもの生活
- ④ 性の問題と「非行」
- ⑤ ネット社会と子ども・若者・犯罪
- ⑥ 若者と依存
- ⑦ 学校を考える
- ⑧ 発達障害の子どもへの理解と対応
- ⑨ 家族の問題—しつけと虐待・親子関係
- ⑩ 若者と自立—仕事・お金・犯罪

主催「非行」を考える全国交流集会実行委員会

■事務局■169-0073 東京都新宿区百人町1-17-14 コーポババ21「非行」と向き合う全国ネット内
問い合わせ先 電話 03-5348-7265 FAX 03-5337-7912
Eメール ameagari@cocoa.ocn.ne.jp

■後援■ 千葉県 東京都 埼玉県 柏市 千葉県教育委員会 柏市教育委員会
NPO法人非行克服支援センター 日本子どもを守る会

◆日程

3月19日(土)

受付開始 12:00	全体集会 13:00～15:30	「非行」を語る 分散会 16:00～18:00	夕食	「非行」を語る 分散会〔続き〕 19:00～20:30
---------------	---------------------	-------------------------------	----	-----------------------------------

3月20日(日)

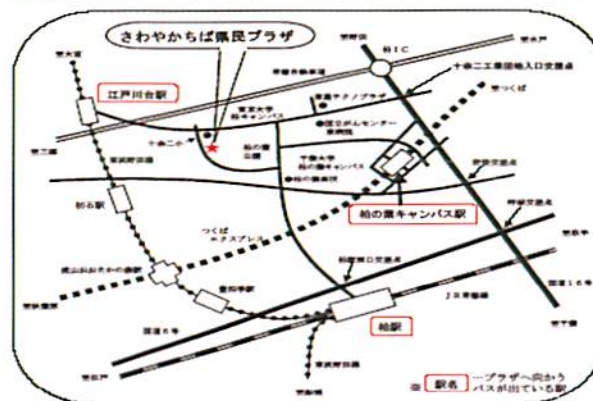
「非行」を語る 分散会〔続き〕 9:30～11:30	昼食	テーマ別分科会 12:30～16:30	全体集会 16:30～ 17:30
----------------------------------	----	------------------------	-------------------------

◆会場への交通案内 さわやかちば県民プラザ 〒277-0882 千葉県柏市柏の葉4-3-1

電車：J R常磐線(上野始発)・上野東京ライン(品川始発) / 東武野田線; 「柏」駅下車
つくばエクスプレス利用の場合「柏の葉キャンパス」駅下車

最寄駅	バス会社	乗り場・ゆき	最寄バス停 (乗車時間)	県民プラザまで
JR常磐線 東武アーバンパークライン 柏駅	東武バス	西口バスターミナル2番乗り場 「県民プラザ」ゆき、または 「県民プラザ経由国立がん研究センター」ゆき	県民プラザ (約20分)	徒歩1分
東武アーバンパークライン 江戸川台駅	東武バス	東口バスターミナル 「国立がん研究センター」経由 「柏の葉キャンパス」西口」ゆき	駒木台北 (約10分)	徒歩5分
東武アーバンパークライン 江戸川台駅	東武バス	東口バスターミナル 「みどり台」経由「柏の葉キャンパス」西口」ゆき	東大西 (約15分)	徒歩5分
つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス駅	東武バス	西口バスターミナル1番乗り場 「流山おおたかの森」東口」ゆき	県民プラザ (約15分)	徒歩1分
つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス駅	東武バス	西口バスターミナル 「江戸川台」東口」ゆき	東大西 (約10分)	徒歩5分

自動車：国道16号(十倉二工業団地入口交差点)から約5分[駐車場182台]



参加申し込みをされた方には、後日、参加票と共に、地図・バスの時刻表などをお送りします。

※なかなか届かない場合は、ご一報ください。

*全体集会

「当事者の声を聞こう」

S君…暴力団に関わっていた少年期のある日、思いがけない大きな事故を起こしてしまった。少年院出院後、毎月、被害者宅に謝罪に通う日々の中で、自分がどのように生きていくかを問い続けている。

才門辰史さん…勉強嫌いから不良グループに居場所を見つけた。傷害事件を起こし、少年院に。出院後の思いがけない出会いから、少年院体験者の当事者団体「セカンドチャンス！」の設立に参加。「何度でもやり直せる社会」を目指して、仲間と共に支え合っで活動している。現在、理事長。

A子さん (予定)

中村さん (母親)…中学時代から荒れていった息子に、悩み苦しんだ日々。何が息子にあったのか、どう息子に向き合ったのか、家族の揺れを振り返って語ります。

コーディネーター **船越克真さん**
(元法務教官・教育相談室主宰・京都「非行」と向き合う親たちの会)

*「非行」を語る分散会…「非行」と向き合う

10の会場に分散して、たっぷりと語り合しましょう。

参加者全員が、様々な立場からそれぞれの体験や思いを交流し、考え合い、深め合う場です。

「非行」に即効薬はありません。でも、子どもたちがおかれている環境や状況は、全国どこでも、驚くほど共通項があります。子どもたちはいったい何を叫んでいるのか、そんなことも一緒に考えながら、それぞれの体験から学び合い、交流しましょう。

この会場には、親も、教師も、施設職員も、研究者も、司法関係者も、みんなが、「非行」の子どもと向き合う対等の立場で参加します。

話したくない人は聞くだけでも結構です。
また、発言の際に名前などを言わなくても結構です。
お互いのプライバシーを、尊重し合い運営します。
安心して、ご参加下さい。

①	子どもの事件 — 補導・逮捕・収容・ 審判	子どもが事件にかかわってしまった時、ただ慌ててしまうのが親や家族。子どもはどう扱われ、どのように処分が決まるのかを学びつつ、立ち直りを見据え、周囲の人は、何をしたらいいのかを、具体例を持ち寄り、話し合います。 【ゲスト】浅川道雄(元家裁調査官・非行克服支援センター) 【体験報告】親
②	鑑別所・少年院・児童 自立支援施設・児童相 談所	鑑別所や少年院などの施設は、どのような所でしょうか。そこでの教育はどのように行われているのか。その間に親や教師、周囲の大人がやれることは何なのか。また出てきた少年をどう支えるか、共に考えましょう。 【ゲスト】林 和治(元少年院長) 【体験報告】当事者・親
③	保護観察と 子どもの生活	少年の保護観察受け入れは、年約5万人。保護司の援助を受けながら暮らしています。保護観察中の生活をどう支えるか。就職、学校、交友関係はどうしたらいいのか。保護司と親の信頼関係は結べているのか。不安や疑問も出し合っで考えましょう。【ゲスト】保護観察官 【報告】保護司
④	性の問題と 「非行」	性に関わる事件や、子どもの行動への不安や悩みは、なかなか相談できない状況があります。この分科会では、「女の子の性と『非行』」「男の子の性と『非行』」に分かれて、当事者・親・支援者が率直に話し合います。 【女の子の報告】当事者予定 / 【男の子の報告】母親
⑤	ネット社会と 子ども・若者・犯罪	いじめや危険な出会い、また、ストーカーや脅迫など、さまざまな事件にもネットが使われています。あるのが当たり前となったネット環境の中で、今、何が必要なのか考え合しましょう。ゲストは、ネット依存やネットトラブルに詳しい情報教育アドバイザー。【ゲスト】遠藤美季 【報告】現場から(予定)
⑥	若者と依存	危険ドラッグなどの薬物、ギャンブル、アルコール、そしてニコチン依存、買い物依存など、いつの間にか子どもたちが囚われてしまうことがあります。実際の悩みを出し合っで、考えましょう。【ゲスト】高澤和彦(精神保健福祉士) 【報告】ワンダーホート(神奈川・ギャンブル) / ダルク(東京・薬物)
⑦	学校を考える	誰もが通過する学校。しかし、そこで子どもはストレスを溜め、いじめ、不登校、中途退学などは減りません。この分科会では「どの子も受け止める」教育を目指す通信制高校の実践報告を受け、学校とは何かを参加者で語り合い、共同の力を探っていきましょう。【ゲスト/報告】秋桜高校(大阪・通信制高校)
⑧	発達障害の子どもへの 理解と対応	子どもの「荒れ」「衝動」などと、発達障害の関連が取りざたされることがあります。発達障害への知識と、子どもの生きづらさや子育ての困難について学び合い、悩みや事例、現状を出し合い、交流し理解を深めていきましょう。 【ゲスト】平井威(明星大学) 【報告】親
⑨	家族の問題 — しつけと虐待・親子 関係	親と子の悲しい事件が続きます。しっかりした子に育ててほしいと望んでいたのに狂ってしまう衝動。経済的な貧困や関係性の貧困の中で、子育てに疲れしなう親たち。親・子の悲劇をなくすために何が必要なのか、一緒に考えましょう。 【ゲスト】杉山 春(ルポライター) 【報告】親
⑩	若者と自立 — 仕事、お金、犯罪	成人してからなかなか自立できない子どもの状態に悩んでいる親は少なくありません。思うように生きられず、あせって苦しんでいる子どもに、家族は親は何ができるのか、話し合いながら、課題を整理し深めていきましょう。 【ゲスト】三好洋子(自立援助ホーム元寮母) 【報告】親

第16回「非行」を考える全国交流集会 参加要項

2016年3月19日(土) 13:00～20:30 20日(日) 9:30～17:30

■①参加費用■

参加費 一般 6,000円 1日のみの参加は4,000円 *学生・未成年は、いずれも半額
 食事代(希望者) 3/19 夕食900円(弁当) 3/20 昼食900円(弁当)

■②宿泊(希望者)■ ABCのいずれかを選択して、申込用紙にご記入下さい。

*宿泊費用は、当日 お支払いいただきます。

- A 会場内の宿泊施設(夜間外出不可) 2～8人部屋(シングルなし) 1人4,200円 朝食900円
- B 柏駅前のビジネスホテル(シングルルーム) 1人6,200円 朝食800円
- C 上記A・Bのいずれでも良い

申し込み状況により、ご希望通りにいかない場合はご連絡いたします。満室になった場合はお受けできません。当日の変更はできません。ご容赦下さい。

・朝食不要の方、前泊(3/18)希望の方、お子様の場合は、そのことを備考欄にご記入下さい。

■③託児(予約制)■

託児をご希望の方は、必ず申込書に〔お名前、年齢〕をお書きください。

託児は子ども1人につき、1日1,000円、他に保険加入をお願いします(250円)。

食事はお子様と一緒にさせていただきます。お子様のお弁当・託児料・保険料は、当日お支払いください。

■④申し込みの方法■

裏面の申込用紙に必要事項を記入し、郵送またはファックスで下記にお送りください。(24時間受付)

参加費用は、申し込みと同時に、郵便振替で下記の口座に送金してください。

申し込み確認がされましたら、2月以降に、参加証・集会の手引き・会場案内などをお送ります。

*届かない場合は、恐れ入りますが、ご一報ください。

●受付は、申し込みの順に行いません。メ切は3月13日(日)

(定員に満たない場合は、その後のお申し込み・当日参加もお受けします。ただし、宿泊・食事は、ご自分で準備をお願いします。なお、定員を超えた場合はお断りすることもあります。ご容赦下さい)

★先着100人に「あめあがりハンドブック」を1冊プレゼント! 次の①～⑤の中から選んでください。

書名	著者名	③ 「非行」の子どもと向き合って	小澤直樹
① 人生を愛することと人生とたたかうこと	竹内常一	④ 子どもたちの心をつみとめて	木村恵子
② 自立する若者に寄り添って	三好洋子	⑤ 非行少年の立ち直りを支える	相澤 仁

▼郵送先/ 169-0073 東京都新宿区百人町1-17-14 コーポババ21

「非行」と向き合う全国ネット内 全国交流集会実行委員会

▼ファックス先 / 03-5337-7912

▼郵便振替口座 / 00120-9-573730 全国交流集会

▽キャンセルは、3/13までは(振込手数料を差し引いた)全額を返金します。それ以降3/16までは半額、3/17以降の場合は返金できませんのでご了承ください。

問い合わせ / 電話 03-5348-7265 (平日 11:00～20:00)
 メール ameagari@cocococ.na.jp
 ※3/18以降の問い合わせは、090-6537-8360(佐藤)まで

(ふりがな) 名前 () 歳(男・女)	
〈〇印を〉 親・非行体験者・教師〈元・現一幼・小・中・高・他〉・福祉施設関係・矯正施設関係・相談所関係・司法関係(弁護士・調査官・保護観察官・他)・保護司・民生委員・カウンセラー・医師・相談員・研究者学生・その他〔)	
住所 〒 ()	
電話 = 連絡の取りやすい番号を ()	
E-mail があれば	
●ご記入ください(該当をマルで囲む) 参加 ①2日間とも (一般6,000円) ②3/19のみ (一般4,000円) ③3/20のみ (一般4,000円) ※参加費は、学生・未成年は半額 食事 ①3/19の夕食希望 (900円) ②3/20の昼食希望 (900円) ・ここに記入の内容で、右欄に金額をお書きください	参加要綱①参加費用をよく読んで ご記入ください 参加費 ()円 食事費 ()円 計 ()円 を「添えて・振り込んで」申し込みます。 ※学生・未成年の方は〇を→()
●テーマ別分科会・希望テーマ(当日変更は可能です) (番号)	●プレゼント希望(先着100名) 番号をお書きください(番号)
●託児(希望する) 保育料・保険料は当日、受付でお支払ください。 (フリガナ) お子様のお名前() 2人以上の場合は 年齢・生年月日(歳・) 別紙に書いてください。 お弁当の希望(有・無) (男・女)	(マルで囲んでください) ・初めて参加 ・〔) 回めの参加

*記載の個人情報については、当集会の運営と全国ネットに関するお知らせに使用いたします。

宿泊(3/19)申込書

宿泊希望の方は、参加要綱をよくお読みの上ご記入下さい。

(前泊3/18希望は、備考欄に記載してください)

名前	住所	宿泊の希望	備考
[申込者本人] (男・女)(歳)	〒 (連絡の取りやすい電話)	・A(会場内) ・B(駅前ホテル) ・C どちらでも	
[お子様同行の場合]	(お子様の名前) (男・女)(歳)		

※料金は、当日いただきます



最新15号

特集
少年A著『絶歌』をめぐって
井垣 康弘
木村 隆夫
野口 善國

購読の申し込みは
03-5348-6996 非行克服支援センター
◆税込 864円

書店での注文可■新科学出版社刊

あなたとともにいます



子どものこと、家族のこと、
仕事のこと、自分自身のこと……
迷ったとき、悩んだとき、
どうかご連絡ください
心が癒れすぎてしまわないうちに

*道路を考えるキャリアカウンセ
リングもお受けしています

対面相談 50分 3000円
電話相談 50分 3000円

tel 090-8313-2358
fax 046-234-7238
e-mail yu@y.email.ne.jp
http://yuuy7.health-life.net/

海老名駅徒歩6分

(神奈川県：小田急線・相鉄線・JR相模線)

何が非行に追い立て、 何が立ち直る力となるか

好評発売中!

「非行に走った少年をめぐる諸問題とそこからの立ち直りに関する調査研究」報告

本体価格 1800円+税

NPO法人非行克服支援センターでは、2012年から、約2年をかけて非
行の子どもを持った親215人へのアンケート調査と、元非行少年42人へ
のインタビュー調査を行った。本書は、その結果を分析し、「厳罰化」と
排除が進む中での家族と当事者の本当の願いを探りつつ、学校教育・地域
環境・少年司法・支援体制など全般にわたる実態と課題を投げかける。

編集 非行克服支援センター
メール npo-oid@cocoa.ocn.ne.jp
電話 03-5348-6996 FAX03-5337-7912

★本格的な調査内容と、鋭い
切り口に、各界から驚嘆の声!

新科学出版社刊 メール sinkagaku@vega.ocn.ne.jp
東京都新宿区百人町1-17-14-2F TEL 03-5337-7911

和食調理見習い (男・女) 募集 (正社員)

地道にコツコツと“一生ものの職人技”を
ここで身につけませんか。老舗ならではの
安心感が、動き続けられる秘密です。

仕事内容
1年目:調理基本の修得、礼儀作法(研修有り)、盛り付け、
野菜、魚介類の下ごしらえ
2年目:揚げ方・焼き方・刺身・特殊包丁の使い方
5年目:煮方、経営学、計数の管理など
意欲のある人は、上記とは別に技量登録します。

勤務候補地一覧

明日香本店:東京都足立区
下北沢店:東京都世田谷区
宇都宮店:栃木県宇都宮市
月山:栃木県宇都宮市
和食月山館処明日香:栃木県宇都宮市
顔松亭:東京都台東区
やまと楽:東京都新宿区
明日香泊舟:東京都足立区
淡悦:東京都港区
和食園見:東京スカイツリータウン
宇豆基野本店:東京都足立区

待遇

雇用形態:正社員(各種社会保険完備)
寮完備(必ず寮に入ってください)
基本給158,000円~(能力を考慮します)
見習い試用期間(3ヶ月)

2年経過後調理師試験受験資格取得

創業以来、調理技術だけでなく礼儀作法にも力を入れ
ています。日本人としての気遣いとおもてなしの心を
通して修行を積み厳選された素材の持ち味を引き出す
匠の技とおもてなしの心で、日本料理の世界をお見せ
する板前を目指していただきます。

株式会社八十嶋

東京都足立区千住東2-2-1
従業員数205名
採用担当:野村 抵央(のむらしまお)
電話番号:03-3882-9123
携帯番号:090-2678-4446

*1人で悩まず、安心してご相談ください。

非行についてのご相談は 非行克服支援センターへ

- 電話相談 03-5348-7699
相談日 毎週火曜・木曜 午後2時~6時
[緊急の場合は、上記以外でも受付いたします。事情をお話ください]
- 面接相談(要予約) 予約は03-5348-6996へ
予約受付 平日午後1時~6時
- 相談料 30分・2500円 プライバシー厳守します。
(ただし埼玉県にお住まいの方は、埼玉県の委託事業となっているので、無料)
- 事件の際の付添人も行なっています。ご相談ください。

NPO法人 非行克服支援センター
理事長 能重真作 副理事長 浅川道雄・春野すみれ 理事 小笠原彩子 幹事 坪井節子